

# **施設敷地緊急事態における 防護措置の実施方針**

**平成28年8月27日**

**原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同対策本部  
福井県災害対策本部  
京都府災害対策本部  
滋賀県災害対策本部**

# 施設敷地緊急事態（10条）における避難の実施方針 —福井県・京都府エリア（避難行動要支援者）—

## 避難の対象となる施設敷地緊急事態要避難者

関西電力株式会社高浜発電所のPAZ及びPAZ圏に準じた避難を行う地域における、以下の施設敷地緊急事態要避難者を対象（対象者数 福井97人、京都4人）

- 学校・保育所の児童等
- 医療機関の入所者
- 社会福祉施設の入所者
- 在宅の避難行動要支援者 等

## 避難等に際しての基本的考え方

### 【福井県】

- 内浦地区、青郷地区、高浜地区については、陸路により美浜町、敦賀市への避難を実施
- 施設敷地緊急事態要避難者のうち、無理に避難すると健康リスクが高まる者については、近隣の放射線防護施設に移動し、屋内退避を実施。その上で、施設敷地緊急事態要避難者の容体、避難車両、避難先等の避難体制が整い次第、避難先へ避難を行う
- 高浜地区の一部の避難行動要支援者は、兵庫県丹波市の丹波の森公苑を經由して兵庫県避難先への避難を実施。
- 内浦地区の音海地区では、重篤患者の緊急搬送のため、実動部隊によりヘリでの避難を実施
- UPZ住民への屋内退避の準備を要請

### 【京都府】

- 大山地区に住む在宅の施設敷地緊急事態要避難者のうち、無理に避難すると健康リスクが高まる者については、近隣の放射線防護施設に移動し、屋内退避を実施
- UPZ住民への屋内退避の準備を要請

### 【滋賀県】

- 一時滞在者への屋内退避の準備を要請

## 住民への措置

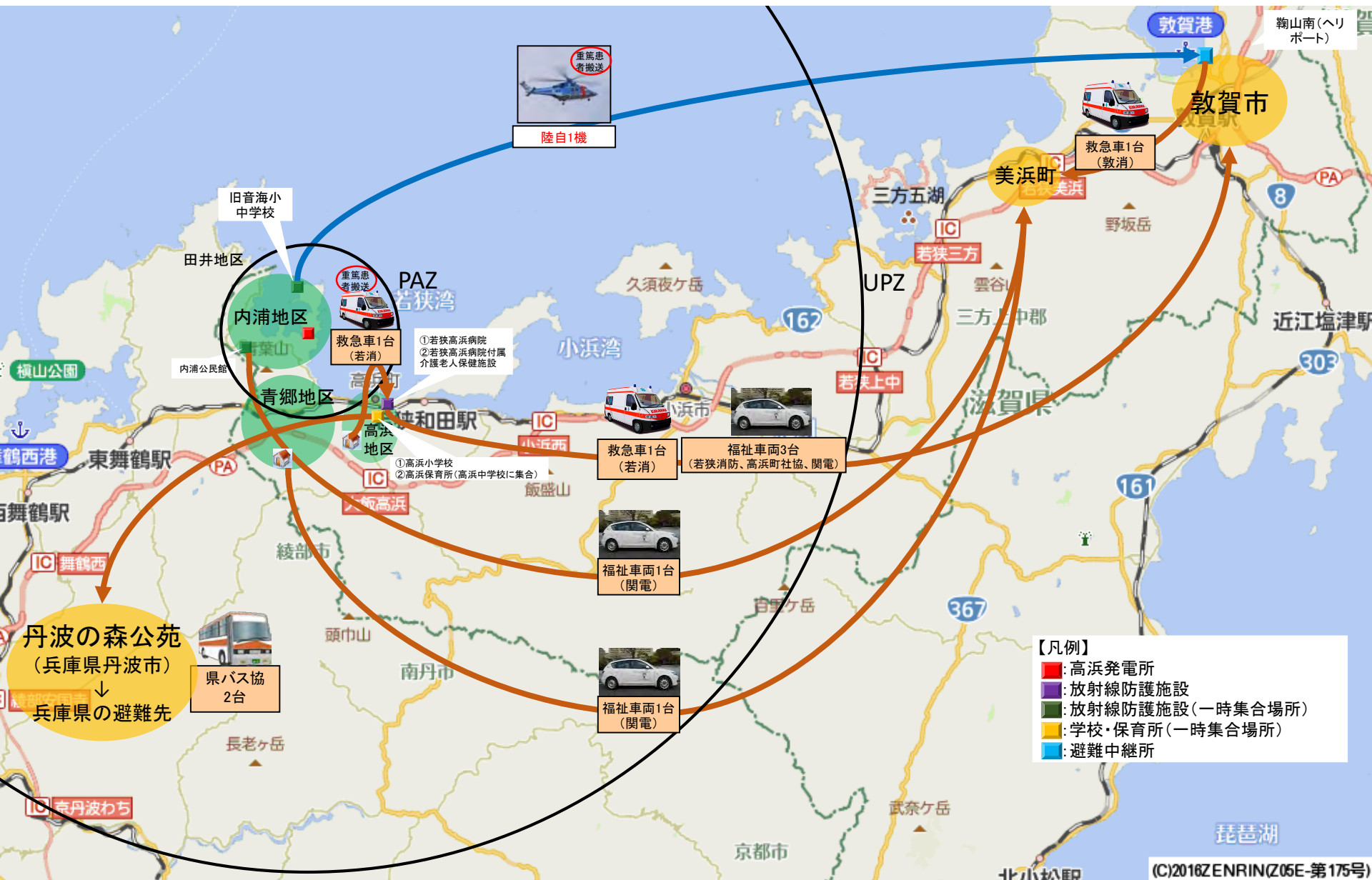
- PAZ及びPAZ圏に準じた避難を行う地域の住民には避難準備を要請

# 施設敷地緊急事態（10条）における避難の実の方針 — 福井県エリア（避難行動要支援者） —

区分	PAZ(避難行動要支援者)							
	対象施設	対象者	うちリスクが高まる者	集合・出発地	輸送手段	台数	経由地	避難先
学校	高浜小学校	38人(2人)	—	高浜小学校	バス (県バス協)	1	丹波の森公苑 (兵庫県丹波市)	兵庫県避難先 (想定)
	高浜保育所	31人(6人)	—	高浜中学校	バス (県バス協)	1		
病院	若狭高浜病院 (透析患者)	1人(2人)	—	若狭高浜病院 (放射線防護施設)	救急車 (若狭消防)	1	—	市立敦賀病院 (敦賀市)
	若狭高浜病院 (入院患者)	1人(1人)	—	若狭高浜病院 (放射線防護施設)	ストレッチャー車両 (関電)	1	—	
福祉施設	高浜病院老健施設 (入所者)	2人(1人)	2人(1人)	高浜病院老健施設 (放射線防護施設)	ストレッチャー車両 (若狭消防)	1	—	リハ・サイト*氣比の杜 (敦賀市)
	高浜病院老健施設 (入所者)	1人(1人)	1人(1人)	高浜病院老健施設 (放射線防護施設)	車イス車両 (高浜町社協)	1	—	
在宅	在宅要支援者(音海) (重篤者)	1人(1人)	—	旧音海小中学校	① ヘリ(陸自) 経由地からは ② 救急車(敦美消防)	① 1 ② 1	鞠山南 (敦賀市)	美浜町保健福祉 センター (美浜町)
	在宅要支援者(内浦)	1人(1人)	—	内浦公民館	車イス車両 (関電)	1	—	
	在宅要支援者(青郷)	1人(1人)	—	自宅(青郷地区)	車イス車両 (関電)	1	—	
	在宅要支援者(高浜) (重篤者)	2人(2人)	2人(2人)	自宅(高浜地区)	救急車 (若狭消防) ※2名ずつ1台で2往復	1	—	

( )は、各対象者の支援者、引率者数を示す。

# 施設敷地緊急事態（10条）における避難の実施方針 —福井県エリア（避難行動要支援者）—



# 施設敷地緊急事態（10条）における避難の実施方針 — 京都府エリア（避難行動要支援者） —

区分	PAZ圏に準じた避難を行う地域（避難行動要支援者）							
	対象施設	対象者	うちリスクが高まる者	集合・出発地	輸送手段	台数	経由地	避難先
在宅	在宅要支援者(大山) (重篤者)	1人(3人)	1	自宅(大山地区)	ストレッチャー車両 (舞鶴市)	1	—	大浦会館 (放射線防護施設)

( )は、各対象者の支援者、引率者数を示す。



# **全面緊急事態における 防護措置の実施方針（案）**

**平成28年8月27日**

**原子力災害合同対策協議会**

# 全面緊急事態（15条）における避難の実施方針（案） ー福井県・京都府・滋賀県エリア（住民）ー

## 避難の対象となる住民

関西電力株式会社高浜発電所のPAZ及びPAZ圏に準じた避難を行う地域における、住民を対象  
（対象者数 福井123人、京都10人）

## 屋内退避の対象となる住民

関西電力株式会社高浜発電所のUPZにおける住民を対象  
・対象者数 福井県3,000人 京都府3,200人 滋賀県〇〇人

## 避難等に際しての基本的考え方

### 【PAZ及びPAZ圏に準じた避難】

#### <福井県>

- 青郷地区、高浜地区の一部の住民は、兵庫県丹波市の丹波の森公苑を経由し、宝塚市役所への避難を実施。
- その後の余震により、新たに一部の道路が不通となったことから、内浦地区の一部の住民避難を、実動部隊によりヘリや船舶、高機動車での避難を実施。
- 避難にあたっては、安定ヨウ素剤の服用を実施。

#### <京都府>

- その後の余震により、成生地区周辺の道路が不通となり、成生地区が孤立したことから、住民避難を船舶により実施。
- 避難にあたっては、安定ヨウ素剤の服用を実施。

#### <滋賀県>

### 【UPZ】

- UPZについては、屋内退避を実施。

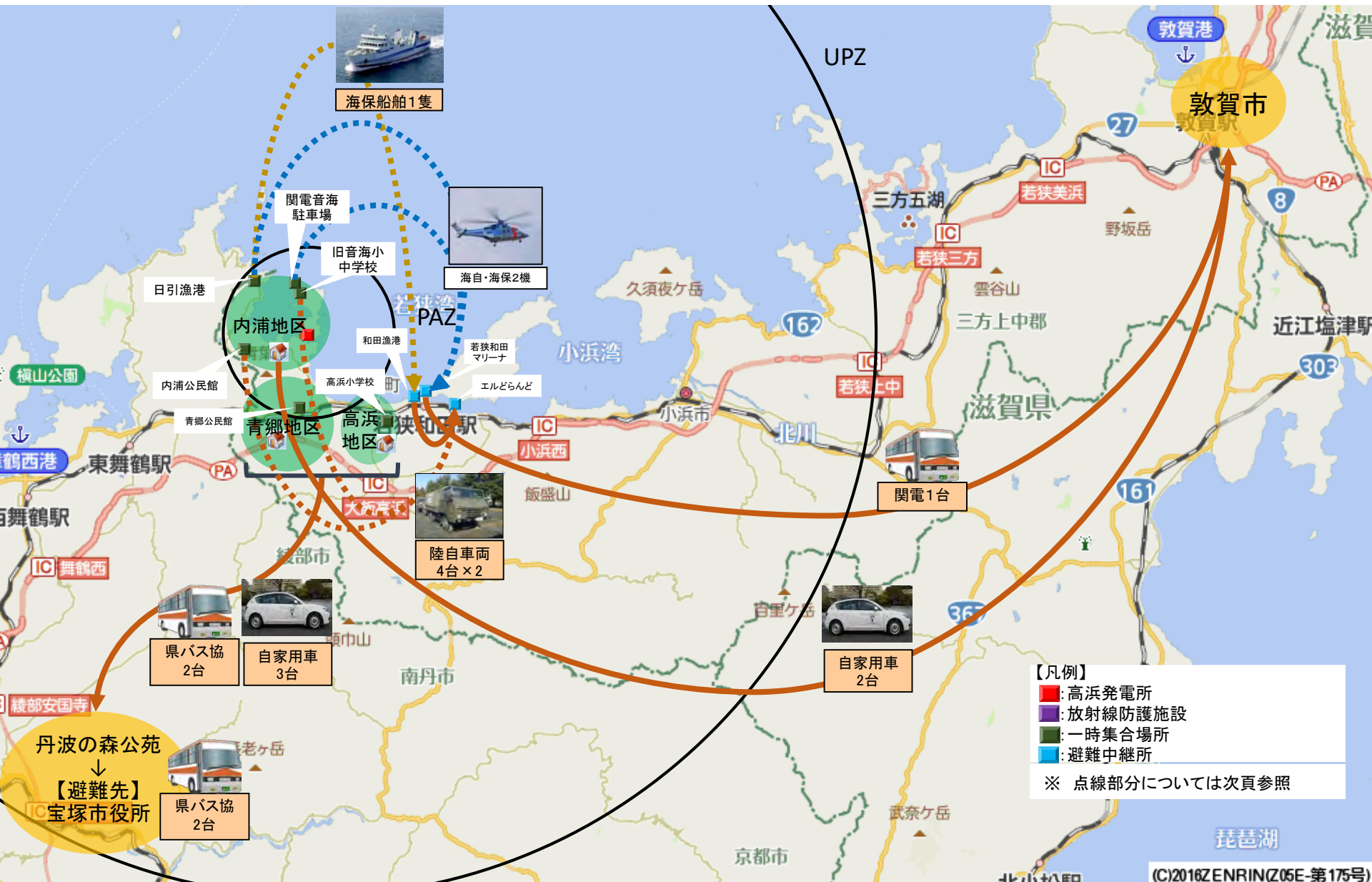
# 全面緊急事態（15条）における避難の実施方針（案） －福井県エリア（住民）－

区分	PAZ(住民)						
	対象施設	対象者	集合・出発地	輸送手段	台数	経由地	避難先
一般住民	内浦地区 住民	11人	旧音海小中学校	① 高機動車(陸自) 経由地からは ② バス(関電)	① 4 ② 1	エルどらんど (高浜町)	松陵中学校 (敦賀市)
		2人	関電音海駐車場	③ ヘリ(海保) 経由地からは ④ バス(関電)	③ 1 ②再掲 1	若狭和田マリナ (高浜町)	
		16人	内浦公民館	⑤ 高機動車(陸自) 経由地からは ② バス(関電)	⑤ 4 ② 再掲 1	エルどらんど (高浜町)	
		4人	日引漁港	⑥ 船舶(海保) 経由地からは ② バス(関電)	⑥ 1 ② 再掲 1	和田漁港 (高浜町)	
		3人		⑦ ヘリ(海自) 経由地からは ④ バス(関電)	⑦ 1 ② 再掲 1	若狭和田マリナ (高浜町)	
		6人	自宅	自家用車	2	-	
	青郷地区 住民	30人	青郷公民館	バス(県バス協)	1	丹波の森公苑	宝塚市役所 (兵庫県宝塚市)
	高浜地区 住民	42人	高浜小学校	バス(県バス協)	1		
	青郷、高浜地区 住民	9人	自宅	⑧ 自家用車 経由地からは ⑨ バス(県バス協)※	⑧ 3 ⑨ ※		

※丹波の森公苑で青郷、高浜地区住民の乗るバスに乗車



# 全面緊急事態（15条）における避難の実施方針（案） —福井県エリア（住民）—



# 全面緊急事態（15条）における避難の実施方針（案） —福井県道路不通状況—



## ○ これまでの経緯

- ①地震の影響で、道路上に障害物が発生し、一般車両の通行が困難なエリア及び土砂により一部寸断箇所を確認
 

(7:00	住民から高浜町役場に通報)
(7:05	高浜町役場から高浜OFCに情報伝達)

## ○ 今後の予定

- ②陸上自衛隊のパワーショベルにより、道路上の障害物の排除作業
 

(9:10	作業開始	9:40	作業完了)
-------	------	------	-------
- ③陸自車両8台により、住民27名が陸路（各集落→エルどらんど）避難
 

(9:10	各集落 発	9:40	作業完了)
-------	-------	------	-------
- ④海保船舶により、住民4名が海路（日引漁港→和田漁港）避難
 

(9:10	日引漁港 発	9:50	和田漁港 着)
-------	--------	------	---------
- ⑤海自ヘリにより、住民が空路（日引漁港→和田マリーナ）避難
 

(9:40	日引漁港 発	9:50	和田マリーナ 着)
(9:35	関電音海 発	9:45	和田マリーナ 着)